

政 策 18

～個性を活かし、能力を発揮して
働くことができるようにします～

後期基本計画における「めざそう値」等一覧

【めざしたい将来像】

松戸市に住む人が潤いのある生活を送れるように、若者から高齢者まで就労したい人は誰もが、就労できる環境をつくることによって、松戸に住んでよかったと思えるまちを実現します。

指 標		21年度	22年度	25年度	27年度 現状値	28年度 (注1)	32年度 (注2)
新規求人倍率 (松戸市内)	めざそう値 (目標)	—	0.92倍	1.0倍	—	1.0倍	1.0倍
	実績値	0.51倍	0.41倍 (H22.3)	0.98倍	0.78倍	—	—
65歳以上の完 全失業率	めざそう値 (目標)	—	—	—	—	5.3%	4.8%
	実績値	5.8% (H17)	5.8% (H17)	5.7% (H22)	5.7% (H22)	—	—
20歳代の就業 率	めざそう値 (目標)	—	—	—	—	68.8%	70%
	実績値	66.8% (H17)	66.8% (H17)	67.6% (H22)	67.6% (H22)	—	—
就業者数	めざそう値 (目標)	—	—	—	—	232,391人	260,000人
	実績値	232,391人 (H17)	232,391人 (H17)	226,256人 (H22)	226,256人 (H22)	—	—

指 標		21年度	22年度	25年度	27年度 現状値	28年度 (注1)	32年度 (注2)
障害者法定雇用 率を達成してい る企業の割合 (松戸市内)	めざそう値 (目標)	—	51.4%	45%	—	35.6%	50%
	実績値	42.5% (H21.6)	34.9% (H22.6)	27.0% (H25)	35.8% (H27)	—	—
障害者法定雇用 率を達成してい る企業数	めざそう値 (目標)	—	—	37社	—	36社	40社
	実績値	34社	29社	27社 (H25)	39社 (H27)	—	—

(注1)平成28年度のめざそう値は、第5次実施計画でめざす目標値です。めざそう値(28年度)設定の考え方は、第5次実施計画に設定した「めざそう値」の指標解説によります。

(注2)平成32年度のめざそう値は、後期基本計画書に記載しているめざそう値を記入しております。その中で“(※)”の表記のあるものについては、第6次実施計画策定時に平成27年度の現状値などを踏まえ見直します。

政策18

個性を活かし、能力を発揮して働くことができるようにします
働きたい人は働けるようにします

1. 現況と課題

我が国は、雇用情勢の悪化から働く人の生活水準が低下し、雇用に関するセーフティネット機能に高い関心が集まっています。また、雇用形態は全国的に非正規社員が正規社員と同じ仕事をする基幹労働力化が進み、若年非正規社員が増加し、社会問題となっています。

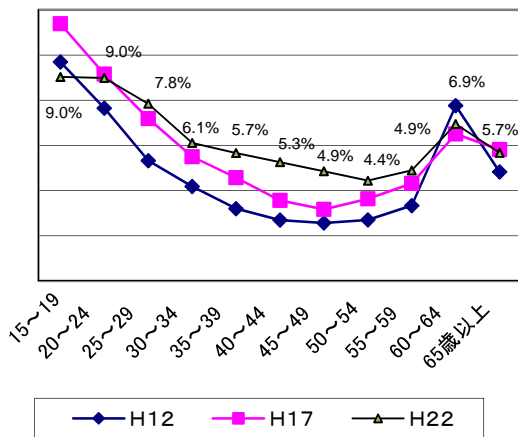
本市の失業率は、全国より低いものの20歳代では高い水準となっており、さらなる若年者の雇用対策が求められています。平成17年度は1.07倍であった新規求人倍率は、平成20年秋からの世界的な経済不況により、平成22年3月は0.41倍と雇用状況は悪化しましたが、平成27年3月は0.78倍と若干上昇しています。

障害者法定雇用率を達成している企業の割合は、平成19年度42.2%が平成27年度35.8%と低下しています。若者、女性、障害者、高齢者等、社会的支援を必要とする人々への就労支援と併せて、地域のニーズにあったきめ細かい雇用対策が求められています。

【特筆すべきニーズの変化】

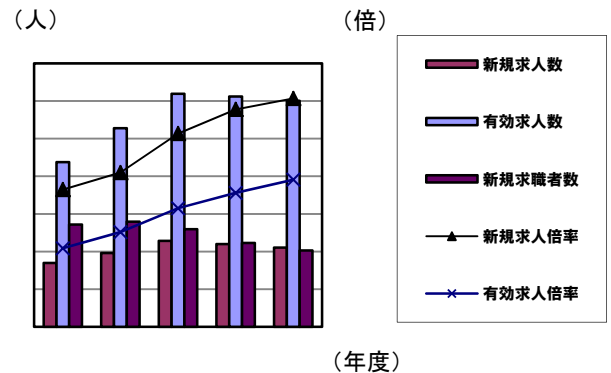
- 低所得で働いている非正規労働者が、将来に希望の持てる職に就けるようにすることが望まれています（ニーズの増）

●国勢調査から見た松戸市内の年齢別失業率



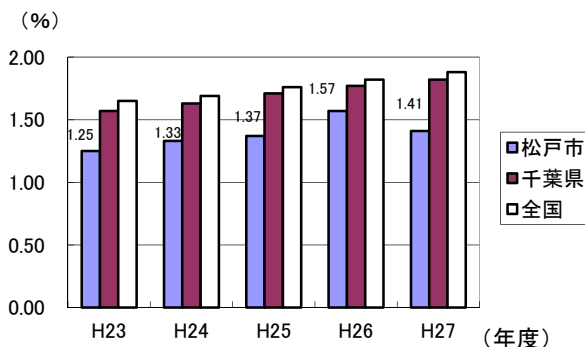
出典：国勢調査をもとに作成

●松戸職業安定所管轄内における求職・求人倍率の推移



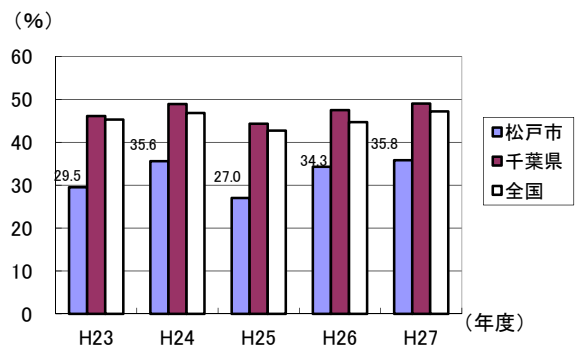
出典 松戸公共職業安定所資料

●松戸市内企業における障害者雇用率の推移



出典 民間企業における実雇用率調査(6・1調査)をもとに作成

●松戸市内の障害者雇用率達成企業割合



出典 民間企業における実雇用率調査(6・1調査)をもとに作成

2. 施策の展開方向

失業率の高い若年層や結婚や出産を機に仕事を辞めたために再就職が難しくなっている女性、あるいは高年齢者の就労を促進する職業訓練や講座、相談窓口などの取り組みを充実します。また、就労意欲の高い障害者の就労環境の整備や就労機会の拡大を図るため、関係機関との連携を図りながら雇用の促進を図ります。

中小企業勤労者の福利厚生制度の整備を図るため、退職金制度導入の推進や労働に関する問題に対応する相談窓口を設置し、勤労者の福祉の向上に努めます。

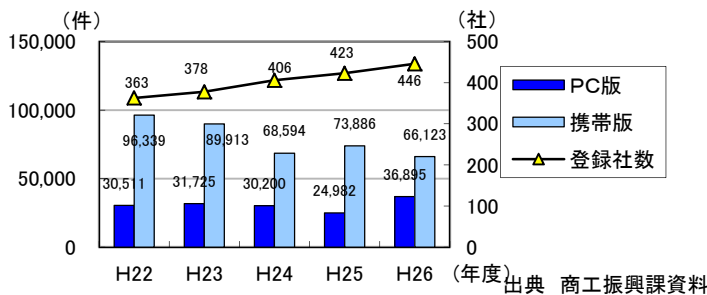
3. 施策を推進していく上での課題

国、県などの就労支援機関及び市内企業と連携し、支援対象者の掘り起こしや、市内企業における求職者（障害者・若者・女性等）の就労機会の創出、ワークライフバランスがとれた働き方など、良好な労働環境整備に向けた雇用者への理解促進が課題となっています。

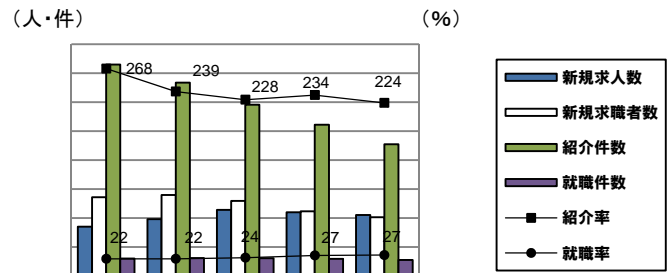
【特筆すべき松戸の強み・弱み】

- ・ 都心に近く、交通網が発達しているため、求職者は、広いエリアの求人を対象にできます（強み）

●求人求職サイトLet'sまつどのアクセス数と登録社数の推移



●松戸公共職業安定所における求人紹介・就職決定状況

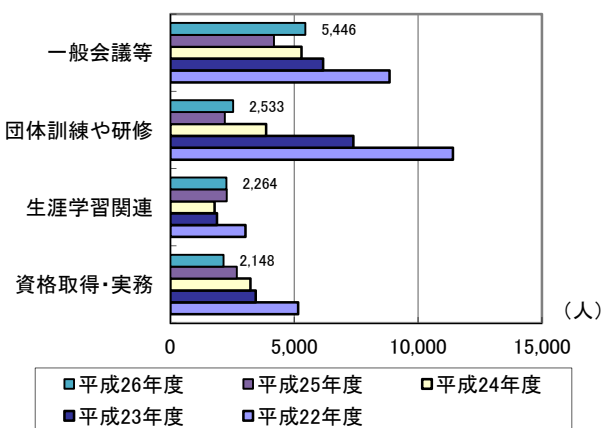


●平成26年度の市主催事業の実績(含:県との共催事業)

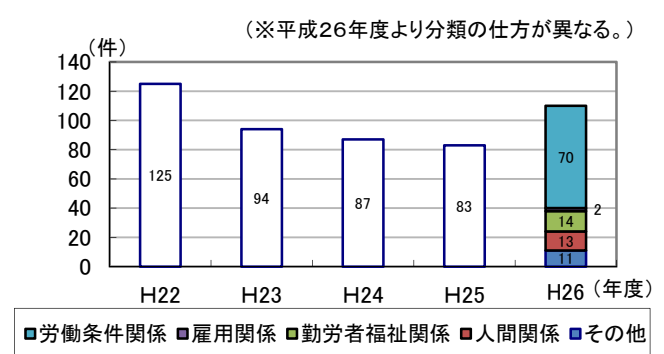
労働セミナー(企業向け)	参加数	高齢者の再就職支援	参加数
「メンタルヘルスには打つ手がある」	20社 22名	・キャリアとお金のアドバイザーから聴く定年退職後の働き方①	21名
「ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)リスク管理セミナー」	15社 16名	・定年後の働き方を考える①	17名
若者の就労支援	参加数	・キャリアとお金のアドバイザーから聴く定年退職後の働き方②	19名
○若者個別就職相談	59件	・定年後の働き方を考える②	18名
○職業能力向上セミナー		女性の再就職支援	参加数
・医療事務講座	20名	(県との共催事業)	
・介護職員初任者研修講座	20名	○子育てお母さんの再就職支援セミナー	10名
○就活応援セミナー		・自己理解とキャリアプラン・就職スキル	
・実践!!面接力向上講座・好感度UP・就活身だしなみ講座	5名	ふれあい教室	参加数
・内定獲得の基本が分かる!大逆転の就職活動攻略法・好感度UP・就活身だしなみ講座	16名	・リフレッシュエクササイズ	29名
○まつど合同企業説明会	43社	・疲労回復健康ヨガ	20名
○就活基礎セミナー(県との共催事業)	15名	・スペイン語超入門	13名
		・ビジネスで役立つペン習字	13名
		・太極拳	53名
		・仕事の疲れを癒すリフレッシュ	15名

出典 商工振興課資料

●松戸職業訓練センターの目的別参加者の推移



●松戸市労働相談室内容別年度実績



●勤労会館の一般・勤労者団体利用件数の推移

